

2021年度 展覧会情報

EXHIBITION INFORMATION 2021

第1回企画展

名所江戸百景 ～広重の残した最後の江戸風景～

3月30日(火)～7月4日(日)

Part1 | 3月30日(火)～4月25日(日) Part2 | 4月27日(火)～5月30日(日)

Part3 | 6月1日(火)～7月4日(日)

広重が最も多く手がけた江戸の風景、最晩年に手掛けた『名所江戸百景』はその集大成ともいえます。今回は、『名所江戸百景』の目録と二代広重署名の1点を加えた全120点を三つの会期に分け紹介します。



名所江戸百景 月の岬 歌川広重



名所江戸百景 亀戸梅屋舗 歌川広重



名所江戸百景 する賀てふ 歌川広重

第2回企画展

浮世絵で見る江戸のくらし

同時開催:浮世絵の文字を読んでみよう

7月6日(火)～9月12日(日)

Part1 | 7月6日(火)～8月9日(月・振休)

Part2 | 8月11日(水)～9月12日(日)

庶民文化が花開いた江戸時代。庶民のメディアとして発達した浮世絵には彼らの好みや興味を寄せる様々なもの(主題)が描かれています。そんな浮世絵から垣間見る江戸のくらしをご覧ください。



婦久徳金の成木 あさを木 歌川広重

第3回企画展

日本遺産認定記念

静岡市東海道広重美術館・由比本陣施設 【共同連携企画展】

弥次喜多と行く 東海道五十三次

9月14日(火)～11月14日(日)

Part1 | 9月14日(火)～10月17日(日) Part2 | 10月19日(火)～11月14日(日)

十返舎一九の滑稽本『東海道中膝栗毛』は江戸時代のベストセラーです。高まる旅へのあこがれの存在を背景に広重の『東海道五拾三次之内』が刊行されました。広重の東海道五十三次の浮世絵と共に『東海道中膝栗毛』の主人公、弥次さん喜多さんもたどった東海道の旅をご紹介します。



東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店 歌川広重

第4回企画展

忠臣蔵

同時開催:仇討ちの作法

11月16日(火)～2022年1月23日(日) ※年末年始休館
12月27日(月)～2022年1月4日(火)

Part1 | 11月16日(火)～12月19日(日) Part2 | 12月21日(火)～2022年1月23日(日)

元禄十五年(1702)12月14日の赤穂浪士の討入事件を題材にした「忠臣蔵」。江戸時代には『仮名手本忠臣蔵』が人気演目として数々演じられ、浮世絵にも多く描かれています。討入のあった12月に公演が多く、年末の風物詩にもなっていました。仇討ちの物語「忠臣蔵」を描いた浮世絵を中心にご紹介します。



忠臣蔵 夜討二乱入 歌川広重

第5回企画展

広重と富士山

同時開催:信仰の山 富士

1月25日(火)～4月3日(日)

Part1 | 1月25日(火)～2月27日(日)

Part2 | 3月1日(火)～4月3日(日)

信仰の対象として、また芸術の対象として古くから日本人に親しまれてきた富士山。名所絵師として名を馳せた広重もその晩年に富士山のシリーズ作品を手掛けています。『富士三十六景』と『不二三十六景』、二つのシリーズ作品を中心に広重の描く富士山をご紹介します。



富士三十六景 駿河三保之松原

2021～2022 年間スケジュール

SCHEDULE 2021-2022

2021年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

名所江戸百景

浮世絵で見る江戸のくらし

2021年

2022年

10月

11月

12月

1月

2月

3月

弥次喜多と行く
東海道五十三次

忠臣蔵

広重と富士山

※12月27日(月)～2022年1月4日(火)は年末年始休館です。
※都合により日時、内容、展示作品等が変わる場合があります。

ご来館のお客様へ

新型コロナウイルス感染症の影響により、企画展・関連企画等が変更になる場合があります。最新情報、新型コロナウイルス感染症対策に関する情報は、ホームページをご確認ください。
www.tokaido-hiroshige.jp



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比297-1 Tel:054-375-4454(代)